

# 資本コストや株価を意識した経営の 実現に向けた対応（アップデート）

---

・2024年5月20日に開示しました、中期経営計画における「資本コストや株価を意識した経営」について、以下の更新を行いました。

## 資本コストの再設定

- ・ 長期金利の上昇等を踏まえ、資本コストを再設定。  
当該資本コストを超えるROEの実現を目指す。

## BSマネジメント 方針の導入

- ・ ROE向上のため、最適なBSの姿を目指していくBSマネジメント方針を導入。
- ・ 従来の配当性向による配当に代えて、BSマネジメントに基づく株主還元を実施。

## ◎CAPMによる株主資本コストの推計

金融市場環境の変化を踏まえ  
株主資本コストを約9.0%と認識します

リスク フリーレート	+	β値 (市場感応度)	×	リスクプレミアム	=	株主資本コスト (参考値)
2.2%		0.98～1.16		6.0%		8.1%～9.2%
長期国債利回り						

当該資本コストを超えるROEの実現  
を目指します

- ・ROE向上のため、BSマネジメント方針を設定し、投下資本の最小化を追求する。
- ・26年3月期の期末配当は従来の配当性向にとらわれず、BSマネジメントに基づく配当を予定する。

